

# 令和4年度 昭島市立小学校「児童・保護者アンケート」の結果

11月22日から23日にかけて4・5・6年生の児童・保護者を対象に行われた、「令和4年度 昭島市立公立小学校 児童・保護者アンケート」の集計結果を紹介いたします。(一部)

回答率は 児童90% 保護者80%  
 回答選択肢例 4: そう思う(できている) 3: だいたいそう思う(ほぼできている)  
 2: あまりそうは思わない(あまりできていない)  
 1: そうは思わない(できていない)  
 以下の表は、肯定的回答(3・4を選択) 否定的回答(1・2を選択)としています。

## 【確かな学力について】

### 児童アンケート

学校の授業は分かりやすいですか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>89. 9%</b>	<b>10. 1%</b>

授業中や家庭学習の中で、タブレットを使うのは勉強の役に立っていると思いますか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>92. 7%</b>	<b>7. 3%</b>

### 保護者アンケート

学校は、お子様に学力を身に付けさせていると思いますか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>92. 3%</b>	<b>7. 7%</b>

学校は、お子様の学力や学習意欲を向上させるために、タブレットを有効に活用していると思いますか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>82. 0%</b>	<b>18. 0%</b>

◆1割の子供たちが授業内容の理解について不安を抱えていることを受け止めます。まずは、指示や質問の出し方を今以上に工夫すること、質問しやすい環境づくりに努めます。◆子供たちはタブレットを活用しその便利さを理解していますが、ご家庭に伝わり切れていない面もあるようです。さらに活用方法を研鑽し、活用している様子をご家庭にも伝えてまいりたいと思います。



## 【豊かな心について】

### 児童アンケート

自分や友達を大切にしていると思いますか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>98. 3%</b>	<b>1. 7%</b>

学校で落ち着いて安心して生活できていますか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>92. 7%</b>	<b>7. 3%</b>

こまったことがあったら、相談してみようと思う大人はいますか。		
2人以上	1人	いない
<b>70. 2%</b>	<b>20. 2%</b>	<b>9. 6%</b>

### 保護者アンケート

学校は、お子様に自分や友達を大切に育てていると思いますか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>91. 7%</b>	<b>8. 3%</b>

学校は、お子様の気持ちが安定するように配慮した心の居場所づくりに努めていると思いますか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>81. 7%</b>	<b>18. 3%</b>

お子様のことで何か困ったことがあったとき、相談してみようと思う先生がいますか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>76. 4%</b>	<b>23. 6%</b>

◆「落ち着いて安心して生活している」と感じている子供たちですが、気持ちがより安定することを望む保護者の方々がおられることを受け止めます。子供たちが、学級、学年、たてわり班などの様々な集団と関わりながら笑顔の増える取組を続けてまいります。◆困ったことを相談する大人がいない子供が1割いることを保護者の皆さんと真摯に受け止めたいと思います。「いない」と回答した子供の中には、「(親や教師に)心配をかけたくない」や「弱い自分を認めたくない」など複雑な気持ちがあると想像します。「SOSを出すのはいけないことではないし、恥ずかしいことでもない。」「相談窓口もある」と子供たちに伝えていきたいと思います。◆相談してみようと思う先生が増えるよう、教員との関係を作る機会を増やします。



## 【輝く未来について】

### 児童アンケート

自分以外の人と、自分の将来について話をすることがありますか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>64.6%</b>	<b>35.4%</b>

### 保護者アンケート

お子様は、家庭で将来について話をしますか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>62.0%</b>	<b>38%</b>

◆「自分の将来」について質問すると多くの子供は職業についてイメージします。私は「〇〇(職業)になりたい」という具合です。しかし、なりたい職業についてまだイメージできない子供が多くいるのも事実です。「どんな大人になりたいか」「どんなことをしたいか」「どこで暮らしたいか」「どんな生活をしたいか」「家族とどのように暮らしたいか」などなど。そんな広がりのある視点で、将来のことについてご家庭でもお話ししてみてください。



## 【健やかな体について】

### 児童アンケート

学校で学んだ食事や栄養についての知しきを生活の中で生かしていますか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>84.3%</b>	<b>15.7%</b>

### 保護者アンケート

お子様は、授業等で学んだ安全や健康についての知識を日常の生活の中で生かしていると思いますか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>80.8%</b>	<b>19.2%</b>

◆家庭でも子供たちが健康・安全について意識して生活してことがうかがえます。感謝いたします。「安全」については具体的な生活場面を振り返り、もう一度お子さんと安全な生活について確認していただきたいです。「連れ去り防止」については SOS の出し方、帰宅時間・行先の連絡方法などをお子さんをご確認ください。「自転車の運転」については、成隣小の学区は事故が起きやすい道路状況だと思います。ブレーキやライトの点検を行い、本人と歩行者を守る整備をしてください。自転車による事故に関しては、おさんは加害者にもなり得ます。小学生の場合、保護者の監督義務について問われるケースもありますので、お子さんに安全運転の指導と注意を適切に行っていくことを勧めます。



## 【その他】

### 児童アンケート

スマートフォンやタブレットなどで、インターネットを使うときは、家庭でルールを決めていますか。		
決めている	話し合い中	決めていない
<b>71.9%</b>	<b>5.1%</b>	<b>23.0%</b>

### 保護者アンケート

お子様が、家庭でスマートフォンやタブレットなどで、インターネットを使うときは、ルールを守らせていますか。	
肯定的回答	否定的回答
<b>65.0%</b>	<b>35.0%</b>

◆おさんが自己責任においてスマートフォンやタブレットを利用できるようになるまでは、保護者の監督のもとでお子さんに使用させるわけですから、使用にあたってのガイドライン(ルールや約束事)は必要です。成隣小学校の SNS 学校ルールを参考にお子さんと話し合ってください。その際、ぜひ、お子さんの意見や考えも聞いてください。お子さんに決めさせるルールがあってもよいと思います。自分の生活をよりよくするルールを自分で決める。それを守ることで自分を律し生活を良くする。状況に応じて適したルールに家族と話し合っ変えていく。という体験をさせてもいいと思います。社会生活をよりよく送るためにある法(ルール)の基本を学ぶよい機会です。



今年度はタブレット端末を使いアンケートを実施いたしました。皆様のご協力により、回収・集計作業の効率化を図ることができました。感謝いたしますとともにお礼申し上げます。3学期は、来年度の準備を進めてまいります。今回のアンケート結果も参考にしながら、令和5年度の教育活動がよりよいものになよう計画いたします。ここに紹介しきれなかった集計結果につきましては、ホームページにも掲載しますので合わせてご覧ください。

校長 松川 靖弘